

山口コ・メディカル学院 自己評価報告書

1. 学校の教育目標・教育理念

「広い視野をもった誠実な医療の専門家を目指して」

高度な知識と技術を教授し、あわせて豊かな教養と人格を備え、広く国民の保健医療の向上に寄与することのできる技術者を養成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標

(理学療法学科)

- ・「優しさを伝えられる人に」を4年間の教育の根幹においた教育
- ・「自らが学びとる」という姿勢を尊重した教育
- ・実際のボランティア活動を通して保健・医療・福祉の現場を見聞きできるような授業内容

(作業療法学科)

・「ひたむきであること」「楽な方向を選ばないこと」「フットワークよくすること」「人間くさくあること」の4つを根幹においた人づくり

- ・「自らが学びとる」という姿勢を尊重した教育
- ・医療・保健・福祉の現場での学習やボランティア・社会参加活動を積極的に奨励する教育

(言語聴覚学科)

- ・ホットなハートで豊かな人間性を持つ療法士の育成
- ・「自らが学びとる」という姿勢を尊重した教育
- ・創造力・思考力・挑戦力が発揮できるように、自ら考えることを身につけられる教育

3. 評価項目の達成および取り組み状況

(1) 教育理念・目標 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
学校の理念、目的、育成人材像は定められているか	3.4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.0
学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生や保護者等に周知されているか	3.0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.3

① 課題

- ・教育目標について、時代の変化に則した見直しが必要
- ・リハビリテーション分野において理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がどのように関わっているかを学生や保護者に周知する方法の工夫

② 今後の改善策

- ・本校の特色および地元就職における本校の強みについて地域に周知するための広報活動が必要

③ 特記事項

- ・教育理念については学内への掲示、ホームページや学校パンフレットにも記載している
- ・オープンキャンパスに参加した高校生や保護者に指導方針や教育目標を伝えている

(2) 学校運営

(適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.2
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.1
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.2
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.1
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.2

① 課題

- ・3学科が重複している校務や次年度への申し送りの見直しが必要
- ・業務の効率化のための情報システムは整備されているが、不測の事態の備えが十分でない

② 今後の改善策

- ・職業実践専門課程に向けた情報公開と情報公開内容の定期的な精査
- ・学校の活動内容を学校説明会、ホームページ等で地域、高校生、保護者に伝える
- ・情報システムの定期的な保守、入れ替え等の検討

(3) 教育活動 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか	3.4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.5
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.2
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.3
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3.3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.3
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.8

① 課題

- ・カリキュラムの内容について現状の臨床現場の動向を踏まえることが必要
- ・教員の専門領域の把握が必要
- ・学習到達度に合わせた授業内容への反映が必要

② 今後の改善策

- ・教育課程編成委員会での意見をカリキュラム改訂時に活かす
- ・授業評価の実施と講師へのフィードバックの継続
- ・教員研修の積極的参加と参加後の教育現場へのフィードバック

③ 特記事項

- ・授業評価に関しては全ての科目において実施している
- ・学科カリキュラムについて、業界動向を反映させるため4年ごとに改訂している
- ・リハビリテーション養成校の長期教員研修に毎年参加している

(4) 学修成果 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	3.3
資格取得率の向上が図られているか	3.4
退学率の低減が図られているか	3.2
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.9

① 課題

- ・年々地元出身者が増えており、地元就職の確保が必要になっている
- ・入学動機が希薄なことによる学習意欲の低下が原因の退学者が多い
- ・卒業生の状況を把握する仕組みが必要

② 今後の改善策

- ・地元実習引き受け施設を中心とした求人の掘り起こし
- ・国家試験取得のために1年次から過去問題集に取り組む
- ・入学選考試験における、入学意志の確認と見極めを行う
- ・同窓会組織を活用し、情報収集する

③ 特記事項

- ・国家資格取得のための4年間であることを入学前から学生(生徒)や保護者に伝えている
- ・入学前教育プログラムにより入学後の学習習慣の定着化を図っている
- ・学生支援室を設置し、専任職員による学習状況の把握を実施している
- ・同窓会組織、職能団体の学校使用に関しては最大限の配慮をしている

(5) 学生支援 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.3
学生相談に関する体制は整備されているか	3.3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	2.9
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.3
学生の生活環境への支援は行われているか	2.9

保護者と適切に連携しているか	3.3
卒業生への支援体制はあるか	3.1
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育の取組が行われているか	3.2

① 課題

- ・就職試験対策の仕組みが必要
- ・学生の悩み相談（ハラスメントを含む）の体制が必要
- ・医療機関で働く上で、小児感染症対策が必要
- ・一人暮らし学生に対する生活習慣支援

② 今後の改善策

- ・就職情報サーバー（イントラネット）の充実
- ・模擬面接試験など、就職試験対策の仕組みの確立
- ・保護者とのより一層の連携

③ 特記事項

- ・就職指導や学習指導に関しては学生支援室を設置して対応している
- ・悩み相談に関しては学生支援室の設置、スクールカウンセラーの配置、メールでの相談窓口の設置をしている
- ・学費の延納や分納などの経済的支援、奨学金説明会などを実施している
- ・一人暮らしを始める新入生については、入学直後に一人暮らしの心構えなどの指導をしている
- ・毎年保護者会を実施し教育内容や方針を伝えると共に、希望者には教員との面談も設定している

(6) 教育環境 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.0
防災に対する体制は整備されているか	3.0

① 課題

- ・パソコン室のウィンドウズの更新が遅い
- ・自習スペースが足りない
- ・演習で使用する備品が壊れている
- ・火気を使用することがあまりないので防災意識が低い

② 今後の改善策

- ・空調設備の更新や映像装置の更新による学習環境の改善
- ・自習スペースの拡充とサロン等で自習できるよう電気スタンドの設置を検討
- ・備品の定期的点検と修理、購入による充実
- ・防災計画の定期的な見直しと防災訓練の実施

③ 特記事項

- ・備品に関しては予算化し定期的な買い換えを検討している
- ・AED の設置と定期点検を実施している
- ・最終退出者による防火設備点検を実施している

(7) 学生の受入れ募集 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	3.5
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.4
学納金は妥当なものとなっているか	3.5

① 課題

- ・養成している職種の認知度が低い
- ・医療職に就くことの心構えが足りない学生がいる

② 今後の改善策

- ・高等学校の出前授業へ積極的に参加する
- ・進学相談会やオープンキャンパスで4年後の将来像をしっかりと伝える
- ・高校の授業の一環としての校内見学の積極的な受け入れなど、高校1年生2年生に対する職業理解の機会を増やす

③ 特記事項

- ・進学相談会やオープンキャンパスで退学や留年に関する情報を正確に伝えており、このことは参加者や高等学校教員からも評価されている
- ・高校生だけでなく、就労している社会人志願者に対応するため、個別の問合せや進学相談、校内見学に対応している
- ・山口市との公設民営であることから学納金は同種の他校より安く設定している

(8) 財務 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.3

予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.3
財務について会計監査が適正に行われているか	3.4
財務情報公開の体制整備はできているか	3.0

① 課題

- ・学校の長期ビジョンを見据えた予算編成
- ・公開内容および公開方法の体制整備

② 今後の改善策

- ・安定的学校経営のための財源の確保を検討

③ 特記事項

- ・借入金はなく財務基盤は安定している
- ・年度予算は目的・目標に照らして有効かつ妥当なものになっている
- ・予算は計画に従って妥当に執行されている
- ・職業教育実践課程に向けた財務状況公開準備をしている
- ・地元会計事務所により財務監査を行っている

(9) 法令遵守 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.3
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.2
自己評価結果を公開しているか	3.0

① 課題

- ・個人情報保護および法令遵守のための教職員の意識の統一
- ・教職員がまだ自己評価に習熟しているとは言えない

② 今後の改善策

- ・法令遵守についての研修会の実施

③ 特記事項

- ・養成校指定規則や養成校設置基準などの法令や専修学校設置基準が遵守され適正な運営がなされている

- ・ 学生実態調査、教職員実態調査は実施と公開をしている

(10) 社会貢献・地域貢献 (適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1)

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.0
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.3
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2.8

① 課題

- ・ 地域住民が参加できる公開講座の実施

② 今後の改善策

- ・ ボランティアの実績は就職試験において重視する場合もあるので、活動の重要性について学生に指導する
- ・ 休日を利用した公開講座の実施
- ・ 学園祭などのイベントを地域に広報し参加を促す

③ 特記事項

- ・ 職能団体の実施する研修会に関しては学校設備を使用許可している
- ・ 学生のボランティア活動についてはカリキュラムに組み込まれている
- ・ 学生の健康診断時に献血車の受け入れをしている